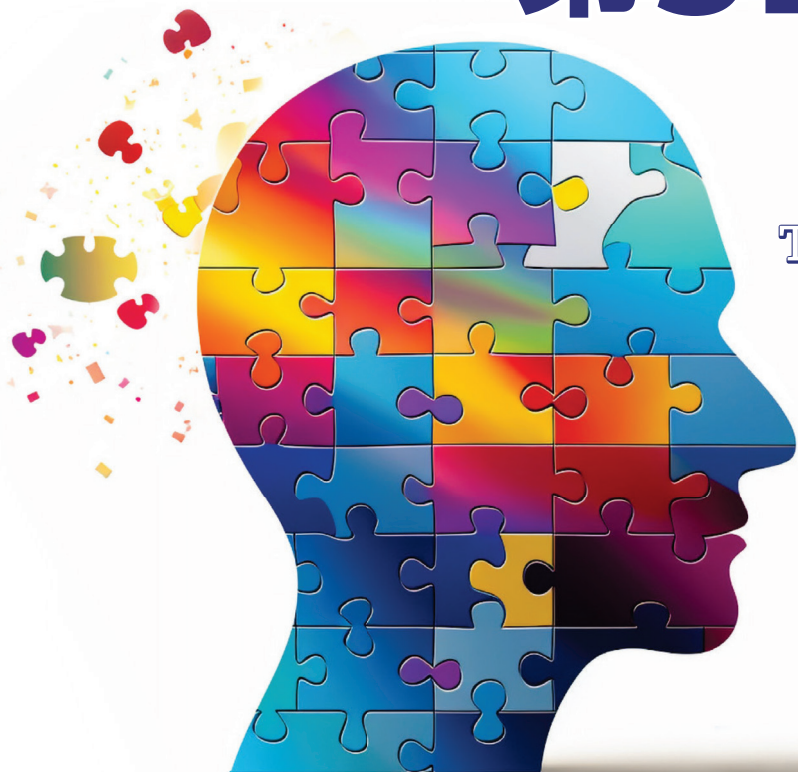


第3回 TIP 研究会 症例集

Takai IVR Live Symposium

2025年12月6日(土) / 7日(日)

会 場: ホテル日航奈良
開催形式: ハイブリッド開催(会場開催&Web配信)



代表世話人
対 象

高山 勝年(社会医療法人高清会高井病院)

脳血管内治療および IVR(画像下治療)に携わる医師、メディカルスタッフ、
医療機器企業、製薬企業など

参加登録費

[現地参加] 医師・企業 15,000円 / メディカルスタッフ 3,000円
[Web参加] 医師・企業 10,000円 / メディカルスタッフ 2,000円

*現地参加を選択された場合、Web配信もご視聴いただけます。

取得可能単位

IVR専門医更新単位 5単位

インターベンションエキスパートナース(INE)更新単位 5単位

Web Page

<https://uproscs.co.jp/tip/>

TIP 研究会 運営事務局

アップローズ株式会社
e-mail: tip@uproscs.co.jp



Quality time for better care

Quality time for better care は、Terumo Medical Care Solutions のブランドプロミスです。

TERUMO MEDICAL CARE SOLUTIONS

超音波画像診断装置

ポータサウンドTM

ワイヤレスプローブ



iPad

これから、
エコーは個人持ち。



Lineup



リニアプローブ



コンパックスプローブ

- タブレット表示器にiPadを採用。お使いのiPadも使用可能。
(対応機種は弊社営業担当者にお問合せください)
- 音声操作機能を搭載。表示器に触れずに操作可能。
- 起動時間は20秒*1。素早い観察開始が可能。
- リニアプローブにカラーモードを搭載、シブコ社ニードルガイド(短軸用・長軸用)の装着可能*2。
- コンパックスプローブでは、残尿量測定が可能。

ポータサウンド専用サイトはこちら→

<https://www.terumo.co.jp/medical/promotion/portasound/top.html>



*1 プローブ電源 OFF、タブレットスリープ状態から、プローブ電源 ON、タブレットスリープ解除、アプリを立ち上げBモード画面が表示されるまでの時間。*2 ニードルガイドについてはセンチュリーメディカル社までお問合せください。

記載されている社名、各種名称は、テルモ株式会社および各社の商標または登録商標です。iPadは、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

一般的名称:汎用超音波画像診断装置 販売名:ポータサウンド 医療機器認証番号:302A1BZX00008000 特定保守管理医療機器

製造販売業者:上田日本無線株式会社 〒386-8608 長野県上田市踏入 2-10-19 <http://www.ujrc.co.jp>

テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-44-1 www.terumo.co.jp

© テルモ株式会社 2023 年 8 月

12月6日(土)

8:30-13:00

午前総司会 中川 一郎 奈良県立医科大学 脳神経外科

8:30-8:40 Opening remarks

開会の挨拶 高山 勝年 高国会高井病院 脳血管内治療科・IVR科

8:40-11:00 LIVE 1 脳動脈瘤

座長 津本 智幸 昭和医科大学藤が丘病院 脳神経外科
 中原 一郎 福岡新水巻病院 脳神経外科
 コメンテーター 大川 将和 京都大学医学部附属病院 脳神経外科
 加藤 徳之 国立病院機構水戸医療センター 脳神経外科
 中川 一郎 奈良県立医科大学 脳神経外科
 永山 哲也 厚地脳神経外科病院 脳神経外科
 堀 雄三 永富脳神経外科病院 放射線科
 増尾 修 横浜市立市民病院 脳血管内治療科
 ショートレクチャー 後方循環のFD治療
 大川 将和 京都大学医学部附属病院 脳神経外科
 スtentアシストコイル塞栓術— 基礎技術としての意義と安全な実践 —
 木次 将史 奈良県立医科大学 脳神経外科

11:00-12:00 LIVE 2 CAS

共催: 株式会社メディコスヒラタ

座長 大木 隆生 東京慈恵会医科大学 血管外科
 寺田 友昭 昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科
 山上 宏 筑波大学 脳卒中予防・治療学
 コメンテーター 大西 宏之 大西脳神経外科病院 脳神経外科
 尾原 信行 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科
 木次 将史 奈良県立医科大学 脳神経外科
 墨 誠 国際医療福祉大学病院 血管外科
 西田 育功 高国会高井病院 循環器内科
 布川 知史 矢木脳神経外科病院 脳神経外科 脳血管内治療科
 村上 優 産業医科大学 放射線科学講座
 ショートレクチャー ISRの因子
 明珍 薫 高国会高井病院 脳血管内治療科・IVR科

12:10-13:00 ランチョンセミナー

共催: GEヘルスケアファーマ(株)

座長 清末 一路 熊本大学大学院生命科学研究部 放射線診断学講座
 演者 Woven EndoBridgeによる分岐部脳動脈瘤の血管内治療: 治療成績とテクニカル・ニュアンス
 中原 一郎 福岡新水巻病院 脳神経外科
 急性期脳梗塞に対するIVR(画像下治療)-等浸透圧造影剤使用の安全性について-
 高山 勝年 高国会高井病院 脳血管内治療科・IVR科

13:10-17:30

午後総司会 清末 一路 熊本大学大学院生命科学研究部 放射線診断学講座

13:10-15:30 LIVE 3 内頸動脈閉塞または頭蓋内動脈狭窄

共催: 株式会社フィリップス・ジャパン/エア・ウォーター・リンク(株)

座長 寺田 友昭 昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科
 中原 一郎 福岡新水巻病院 脳神経外科
 根本 繁 関東労災病院 脳神経外科
 コメンテーター 今井 啓輔 京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科
 岡田 秀雄 和歌山ろうさい病院 脳神経外科
 辻 篤司 淡海医療センター 脳神経センター 脳神経外科
 豊田 真吾 関西ろうさい病院 脳神経外科・脳神経血管内治療科
 松原 俊二 高松市立みんなの病院 脳神経外科・血管内治療科
 松本 博之 岸和田徳洲会病院 脳神経外科
 ショートレクチャー Carotid complete occlusionに対するCAS
 今井 啓輔 京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科
 タンデム閉塞に対する急性再開通療法
 山上 宏 筑波大学 脳卒中予防・治療学

15:30-17:30 LIVE 4 脳AVMまたはdural AVF

座長 秋岡 直樹 富山大学医学部 脳神経外科
 田上 秀一 久留米大学医学部 放射線医学講座
 松野 彰 国際医療福祉大学医学部 脳神経外科
 コメンテーター 秋山 武紀 慶應義塾大学医学部 脳神経外科
 岩村 暢寿 青森県立中央病院 放射線診断・IVR治療科 兼 神経血管内治療科
 榎本由貴子 岐阜大学医学部 脳神経外科
 佐藤 健一 国立病院機構仙台医療センター 脳神経外科
 八子 理恵 和歌山県立医科大学 脳神経外科
 ショートレクチャー 椎領域のradicular AVFについて
 田上 秀一 久留米大学医学部 放射線医学講座
 高難度硬膜動脈シヤントに対する血管内治療
 寺田 友昭 昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科

17:30 Closing remarks

挨拶 高山 勝年 高国会高井病院 脳血管内治療科・IVR科

12月7日(日)

8:30-15:00

総司会 井上 政則 藤田医科大学 放射線医学教室

8:30-9:50 LIVE 5 橈骨動脈アプローチのPAD 共催: ブラッコ・ジャパン(株)/コーディスジャパン(同)

座長 阪口 昇二 松原徳洲会病院 大動脈ステントグラフト・血管内治療科
平野 敬典 豊橋ハートセンター 循環器内科
コメンテーター 生駒 顕 和歌山県立医科大学附属病院 放射線科
佐口 徹 東京医科大学 放射線医学分野
高山 利夫 東京大学医学部附属病院 血管外科
椿本 恵則 東宝塚さとう病院 循環器内科
永富 暁 住友病院 放射線診断科・血管内治療(IVR)センター
朴澤 耕治 新東京病院 心臓内科
ミニレクチャー① Distal bypass吻合部狭窄に対するNavvus IIカテーテルの使用経験
生駒 顕 和歌山県立医科大学附属病院 放射線科 ミニレクチャー共催: ブラッコ・ジャパン(株)
ミニレクチャー② TBA
朴澤 耕治 新東京病院 心臓内科 ミニレクチャー共催: ニプロ(株)

10:00-10:30 コーヒブレイクセミナー 共催: ピー・ブラウンエスクラブ(株)

座長 田上 秀一 久留米大学医学部 放射線医学講座
演者 Clinical practice of NBCA ~Case-Based Discussions~
井上 政則 藤田医科大学 放射線医学教室

10:30-12:00 LIVE 6 腹部大動脈瘤Type 2 endoleak(予定) 共催: (株)カネカメディックス

座長 長谷部光泉 東海大学医学部附属八王子病院 血管内治療センター
本郷 哲央 大分大学医学部 放射線医学講座
山本 浩詞 住友病院 放射線診断科・血管内治療(IVR)センター
コメンテーター 岩越 真一 奈良県立医科大学 放射線・核医学科
遠田 譲 三井記念病院 放射線科
高山 利夫 東京大学医学部附属病院 血管外科
田中 会秀 大阪大学 放射線診断科
田村 大和 高槻会高井病院 心臓血管外科
千葉 義郎 水戸済生会総合病院 循環器内科
中井 資貴 東京医科大学病院 放射線医学分野
山下 政矩 京都第一赤十字病院 放射線診断科
ショートレクチャー Type 2 endoleakに対するIVR
本郷 哲央 大分大学医学部 放射線医学講座
EVAR後のType2 endoleakの塞栓
岩越 真一 奈良県立医科大学 放射線・核医学科

12:10-13:00 ランチョンセミナー 共催: ボストン・サイエンティフィック ジャパン(株)

座長 安藤 弘 春日部中央総合病院 循環器科
演者 JETSTREAMの使用法 血管外科医の立場から
墨 誠 国際医療福祉大学病院 血管外科
JETSTREAMの使用法 循環器内科医の立場から
丹 通直 カレス記念病院 循環器内科

13:10-15:00 LIVE 7 Filter protectionとatherectomyを用いたLEAD 共催: (株)メディコスヒラタ

座長 大木 隆生 東京慈恵会医科大学 血管外科
墨 誠 国際医療福祉大学病院 血管外科
丹 通直 カレス記念病院 循環器内科
コメンテーター 岩越 真一 奈良県立医科大学 放射線・核医学科
上月 周 大阪府済生会中津病院 循環器内科
椿本 恵則 東宝塚さとう病院 循環器内科
永富 暁 住友病院 放射線診断科・血管内治療(IVR)センター
ショートレクチャー BKに対するEVT
上月 周 大阪府済生会中津病院 循環器内科

15:00 Closing remarks

閉会の挨拶 高山 勝年 高槻会高井病院 脳血管内治療科・IVR科

eポスター演題

001	肝内びまん性動静脈奇形を伴う右肝動脈瘤に対して塞栓術を施行した1例	田中 会秀	大阪大学 放射線診断・IVR科
002	フローダイバーター治療後にremote hemorrhageを起し、死亡した1例 —海綿静脈洞部内頸動脈瘤—	江口 瞳	愛知医科大学病院 看護部
003	中大脳動脈閉塞に対する血栓回収療法の際に閉塞近位部の軽度狭窄が吸引カテーテルにより解離・閉塞を生じた1例	大熊 理弘	中村記念南病院 脳神経外科
004	Anterior Condylar AVFの経静脈塞栓術中に3D polylineを利用しroadmapを作成した1例	野中 裕康	静岡赤十字病院 脳神経外科
005	総大腿動脈切開を併用した両方向性アプローチによるEIA・SFA CTO同時治療の有用性	藤本 貴大	済生会和歌山病院 血管外科
006	Cognard Type I, IIa硬膜動静脈瘻に対するOnyx塞栓術	秋岡 直樹	富山大学附属病院 脳神経外科
007	再発解離性後大脳動脈瘤の1例	八子 理恵	和歌山県立医科大学 脳神経外科
008	Retrograde flow diverter deployment for growing ICPC aneurysm after proximal occlusion with high-flow bypass for IC cavernous giant aneurysm	中原 一郎	福岡新水巻病院 脳血管外科 / 藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科
009	前脈絡叢動脈異常過形成と同側の後交通動脈起始漏斗状拡張部に発生した微小破裂脳動脈瘤の一例	木村 僚太	清恵会病院 脳神経外科
010	大弯側大型内頸動脈瘤に対するパイプライン留置術における対策とpitfall	大西 宏之	大西脳神経外科病院 脳神経外科
011	脳動脈瘤塞栓術後に発生した遅発性白質病変	須磨 健	国際医療福祉大学三田病院 脳神経外科
012	経橈骨動脈アプローチ術前の橈骨動脈径の計測	小幡 佳輝	関東労災病院 脳神経外科
013	対側開存型の椎骨動脈急性塞栓症の治療戦略	舟橋 慶宜	京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科
014	橈骨動脈アプローチCASにておいて、ディスタルバルーンによるアンカリング効果を活用してバルーンガイディングカテーテルキック後も治療完遂が可能であった一例	林 基高	水戸ブレインハートセンター 脳神経血管内治療科
015	総頸動脈急性閉塞による急性期脳梗塞に対する緊急脳血管内血行再建術後に過灌流症候群をきたした一例	長 正訓	京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科
016	下腿動脈CTOに対するTrans-collateral angioplastyの有効性と安全性についての検討	椿本 恵則	東宝塚さとう病院 循環器内科

CASE1

症例 1

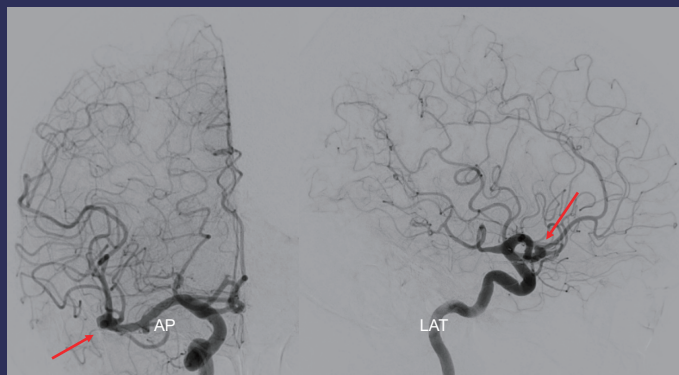
患者: 79歳 女性
主訴: 無症候性右中大脳動脈瘤
現病歴: 破裂脳動脈瘤の精査で施行したCTA・DSAで未破裂脳動脈瘤が認められた。
今回、血管内治療目的で入院となる。
入院時神経学的所見: 意識清明、明らかな神経学的異常所見なし。
既往歴:
2009年: 骨髄異形成症候群 血液内科通院中
2000年: 破裂左IC-PC動脈瘤に対するクリッピング術 (MRI非対応)
2025年6月: 破裂左IC-PC動脈瘤に対するWEB留置術
2025年9月: WEBの突出・残存瘤に対するステント留置術
動脈瘤危険因子: 高血圧

- 血液生化学検査: WBC 2800/ μ l, Hb 9.6 g/dl, Plt 3.2×10^4 , eGFR 50.2 ml/min, Cre 0.83 mg/dl, BUN 21.5 mg/dl
- Height 146 cm BW 41 kg
- Arteriosclerosis risk factors: HT
- Antiplatelet agent: Prasugrel 2.5mg
→ VerifyNow PRU 110

1

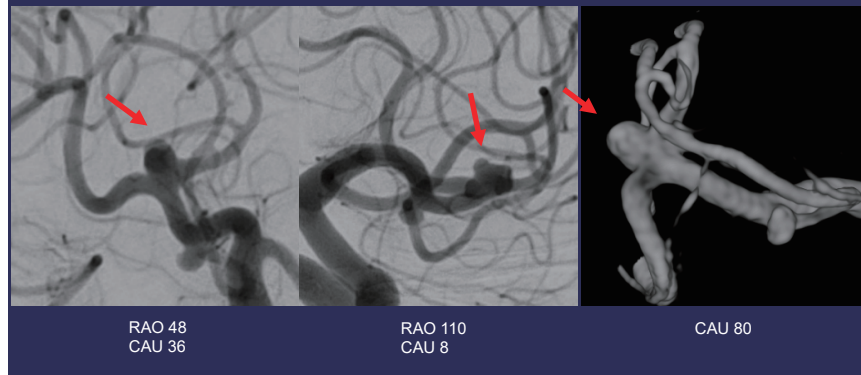
2

DSA



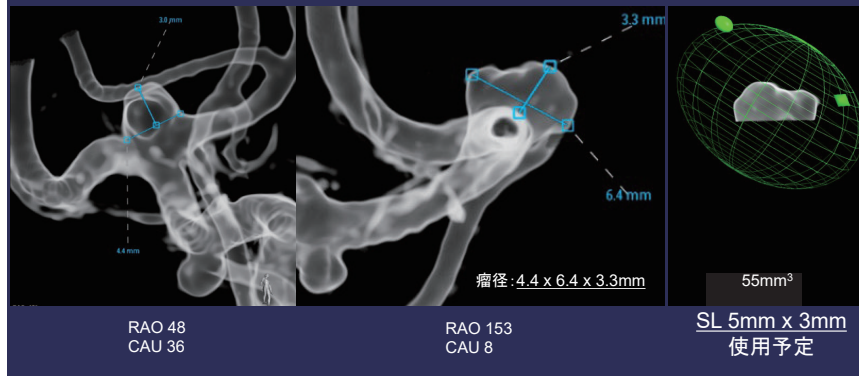
3

DSA



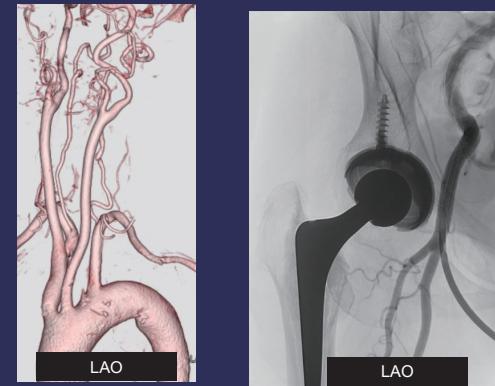
4

DSA



5

Access Route



6

診断

未破裂右中大脳動脈M1-M2 portion動脈瘤

7

治療戦略

手技: WEB留置術
麻酔: 全身麻酔
アプローチ: 右総大腿動脈
WEB: SL 5mm x 3mm
血管造影機器: Philips Azurion 7 B20/15 Clarity IQ
造影剤: ビジパーク 270
抗血小板薬: エフィエント2.5mg

8

CASE2

症例 2

患者: 86歳、男性
主訴: 症候性右頸部内頸動脈狭窄症
現病歴: 脳梗塞急性期血行再建術後の患者。残存する右頸動脈狭窄に対するステント留置目的で入院となる。
入院時神経学的所見: 明らかな神経学的異常所見なし
既往歴: 2024.4.30 脳梗塞 右内頸動脈閉塞 急性期血栓回収術
2025.6.9 左EIA狭窄 ステント留置術 EPIC 8x10mm
動脈硬化危険因子: 高血圧、脂質異常血症、糖尿病、喫煙

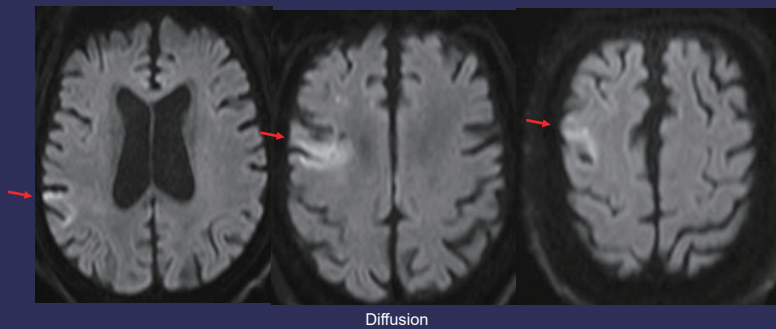
1

検査所見

血液検査: 2025.9.13 eGFR 44.3 ml/min, Cre 1.2 mg/dl, BUN 25.0 mg/dl,
T-cho 141 mg/dl, LDL-cho 59 mg/dl, HbA1c 6.7%
ABI: R 1.02 L 1.10
心電図: 心房細動なし
心臓超音波検査: 2025.11 EF 59% 後壁運動軽度低下 有意な弁膜症なし
抗血小板薬: Aspirin100 mg, Prasugrel 3.75 mg
ARU 449 PRU 179

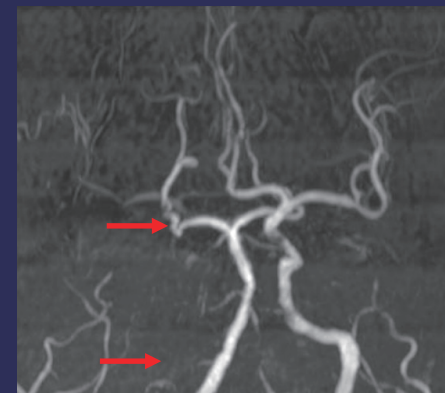
2

急性期脳梗塞 2025.4



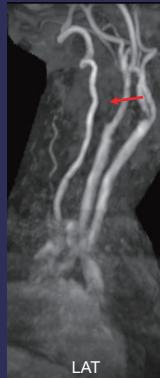
3

急性期脳梗塞 MRA



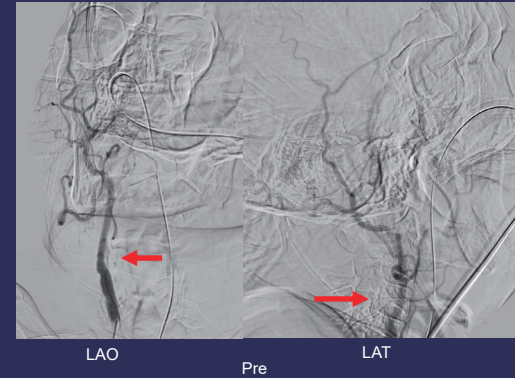
4

急性内頸動脈閉塞 MRA



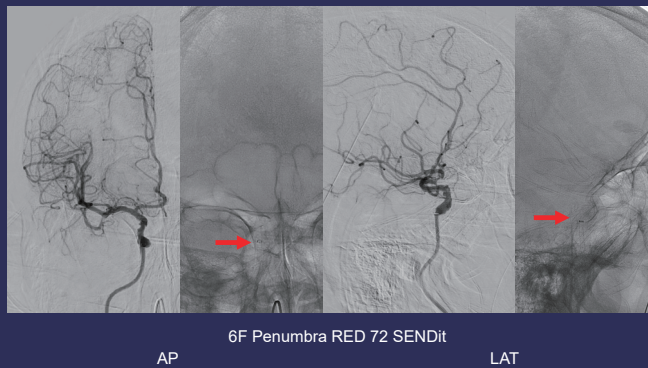
5

急性右内頸動脈閉塞



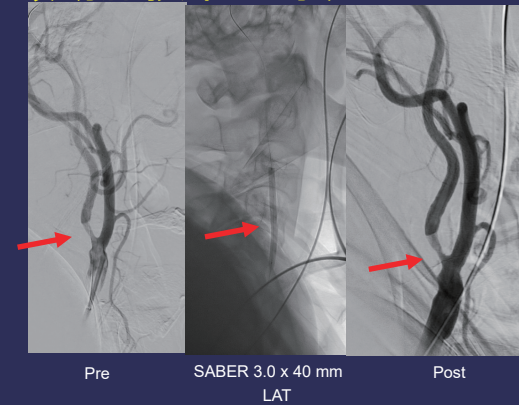
6

機械的血栓回収療法



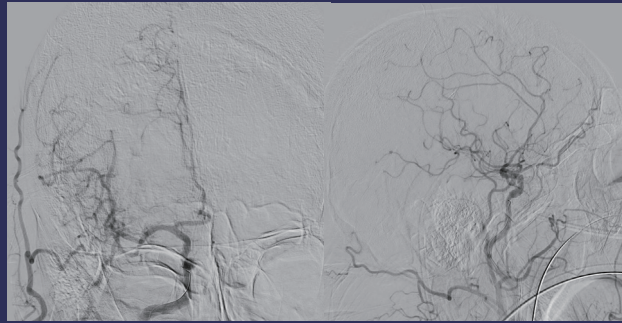
7

右内頸動脈狭窄に対するBalloon PTA



8

治療後



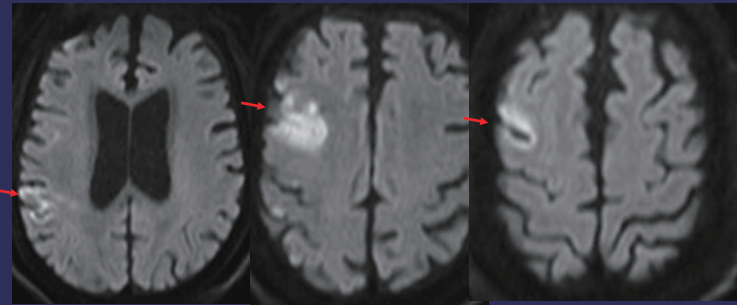
AP

Post

LAT

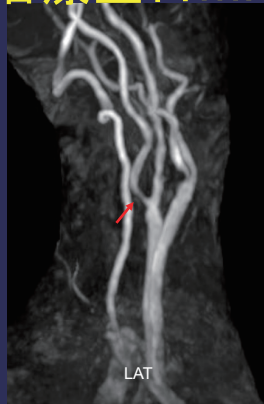
9

治療翌日DWI



10

治療翌日MRA



LAT

11

治療翌日MRA



12

治療経過

2025.4 右内頸動脈閉塞による脳梗塞 血行再建術

右頸部内頸動脈狭窄残存

NIHSS 術前 4/42 術後 2/42

術後合併症なく退院 mRS 2

2025.11 FU MRA 狭窄進行

2025.11 脳血流SPECT: Powers stage 2

13

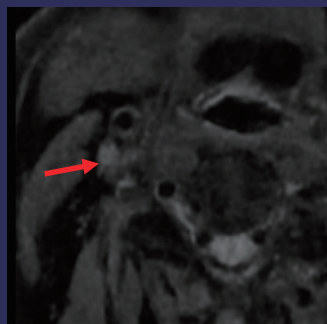
2025.11 頸部MRA

狭窄進行



14

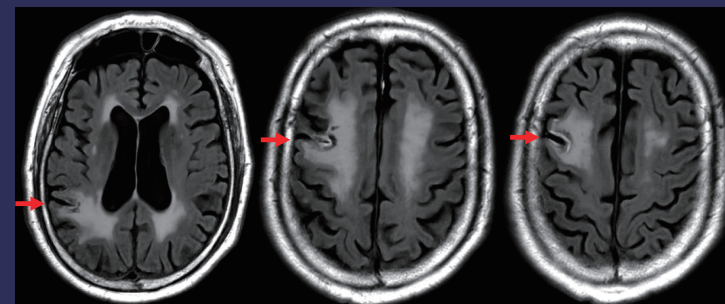
2025.11 MRI plaque image 2D BB T1WI



プラーク比 1.55 : 不安定プラーク

15

2025.11 MRI



FLAIR

16

CASE3

症例 3

患者: 74歳、男性
主訴: なし
現病歴: 左内頸動脈閉塞の患者で発症後1年6ヵ月経過している。血管内治療目的で入院となる。
入院時神経学的所見: 明らかな異常所見なし。
既往歴: 2024.5.6 構音障害発症 左ICA閉塞によるアテローム性脳梗塞
2024.7月, 12月 下肢末梢動脈疾患 パルーンPTA
2024.8月 冠動脈疾患 PCI
動脈硬化危険因子: 高血圧、脂質異常血症、喫煙

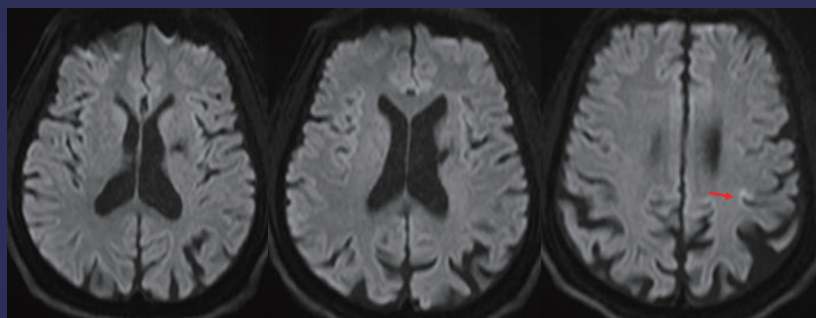
1

検査所見

血液検査: 2025.10.31 eGFR 42.3 ml/min, Cre 1.3 mg/dl, BUN 26.1 mg/dl, T-cho 154 mg/dl, LDL-cho 62 mg/dl, TG 156 mg/dl, HbA1c 5.9%
ABI: R 1.37 L 1.06
心臓超音波検査: 2025.11 EF 68% asynergyなし AS moderate
抗血小板薬: Aspirin 100 mg, Prasugrel 3.75 mg
ARU 391 PRU 184

2

MRI 2024.5



Diffusion

3

MRA 2024.5

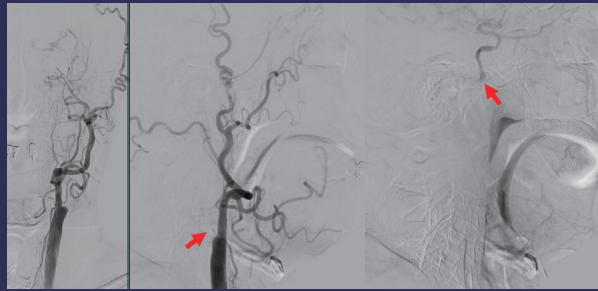


A
P

4

DSA 2025.11

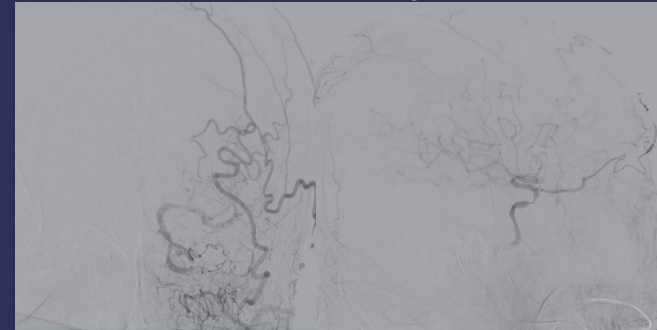
Lt common AG



5

DSA 2025.11

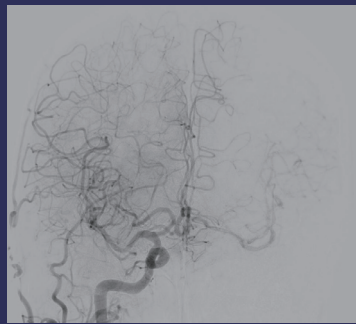
Lt common AG



6

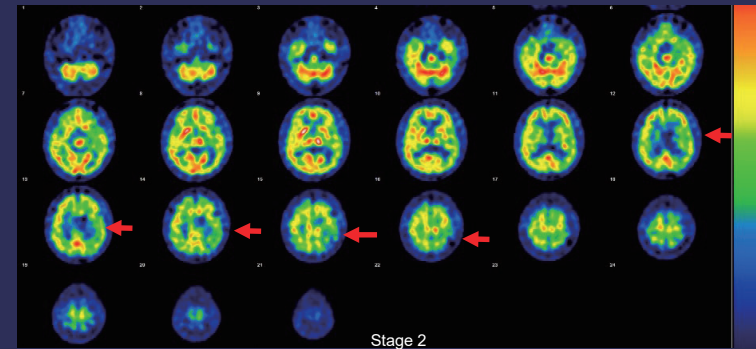
DSA 2024.11

Rt common AG



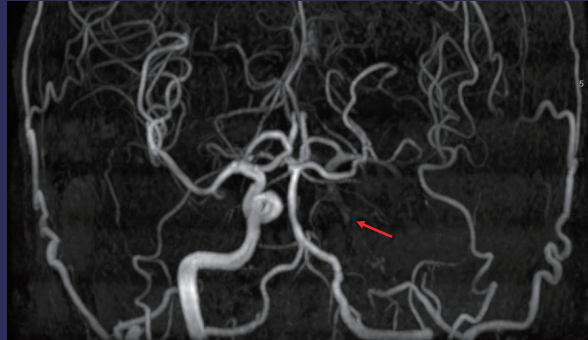
7

SPECT 2025.10 (99mTc-ECD)



8

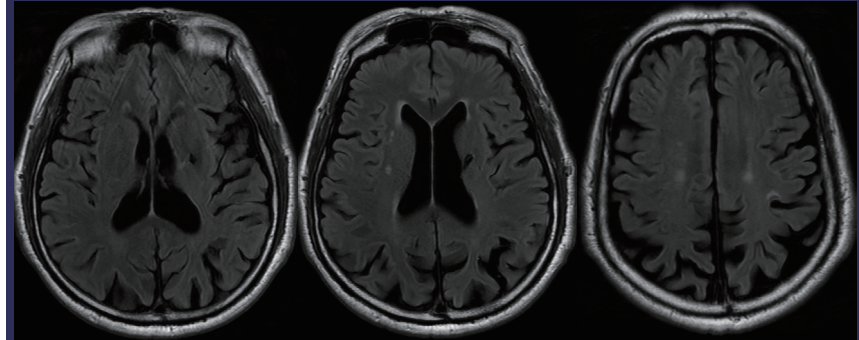
脳MRA 2025.10



AP

9

2025.10 MRI

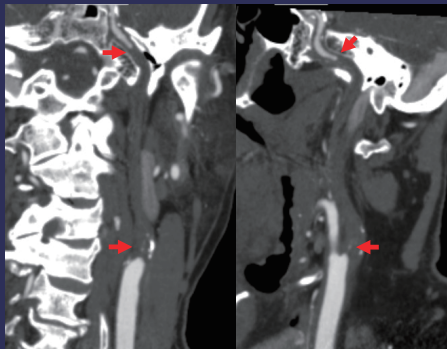


FLAIR

10

3D-CTA 2025.11

CPR



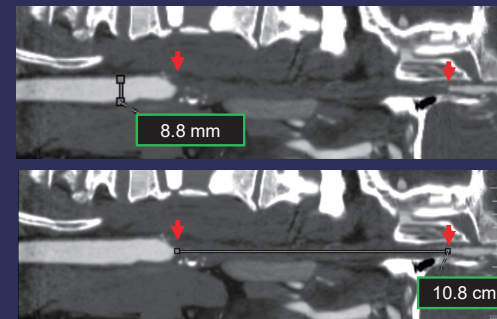
AP

LAT

11

2025.11 3D-CTA

Curved MPR
Straight View

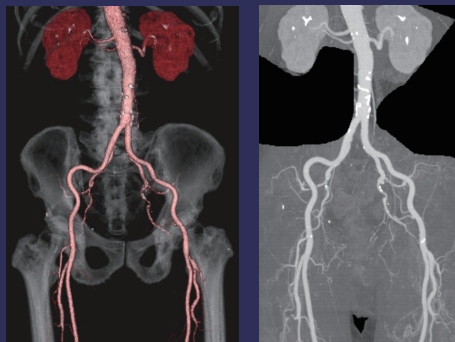


8.8 mm

10.8 cm

12

3D-CTA 2024.5



AP

13

診断

左内頸動脈慢性閉塞症 (Powers stage 2)

14

治療戦略

手技: 左内頸動脈閉塞症(near occlusion)に対する血管拡張およびステント留置術

麻酔: 全身麻酔

アプローチ: 右大腿動脈

プロテクションデバイス: 9F Optimo

ステント: PRECISE stent, Wingspan

マイクロカテーテル: Prominent Neo

マイクロガイドワイヤー: Cruise, Thruway

血管造影機器: Philips Azurion 7 B20/15 Clarity IQ

造影剤: ビジパーク 270

15

CASE4

症例 4

患者: 77歳 男性

主訴: 左肩から後頸部の違和感

現病歴: 2025年7月下旬から左肩から後頸部の違和感出現。頸椎MRIで血管性病変が疑われ、
精査で頸髄硬膜動静脈瘻が認められた。今回、血管内治療目的で入院となる。

入院時神経学的所見: 左側C2からC5 領域の感覚鈍麻あり。その他 明らかな神経異常
所見なし。

既往歴:

2005年 腰部脊柱管狭窄症手術

2009年 狭心症に対するカテーテル治療

2011年CABG LITA-LAD

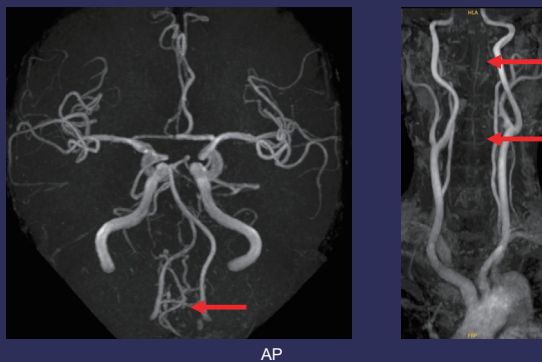
動脈瘤危険因子: 高血圧、脂質異常症、喫煙歴

- 血液生化学検査: WBC 6200/ μ l, Hb 16.2 g/dl, Plt 16.7×10^4 , eGFR 82.4 ml/min, Cre 0.70 mg/dl, BUN 9.3 mg/dl, LDL 78 mg/dl, T-chol 155 mg/dl
- Height 162 cm BW 56 kg
- Arteriosclerosis risk factors: HT, DL, NC smoker

1

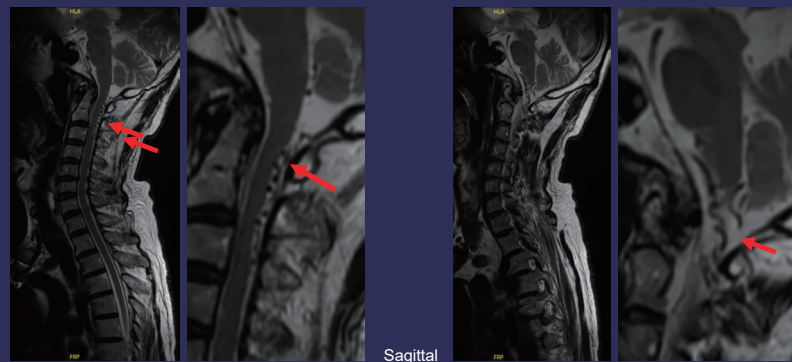
2

MRA



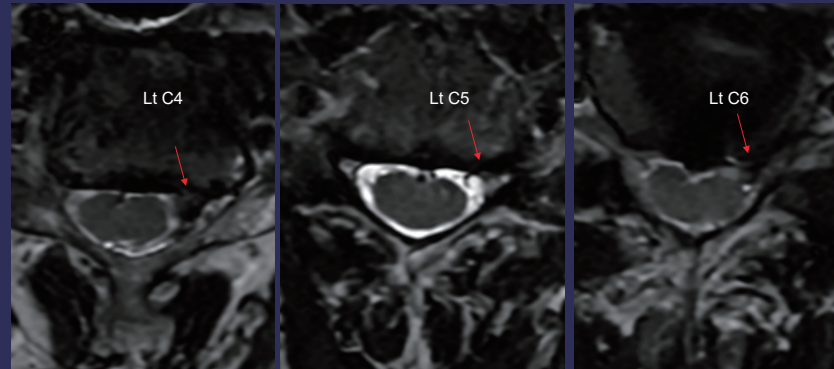
3

頸椎 MRI



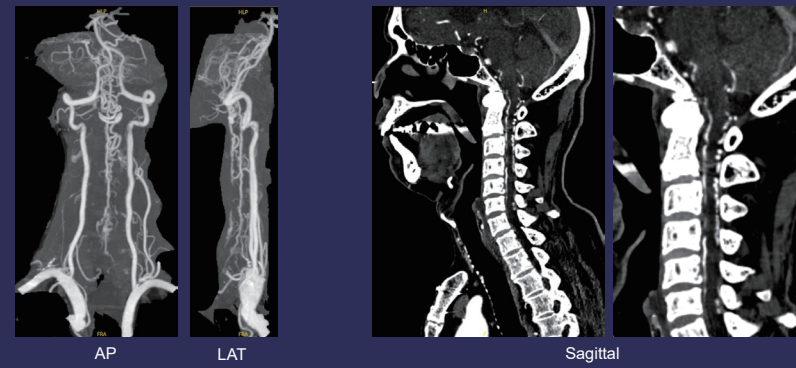
4

頸椎MRI



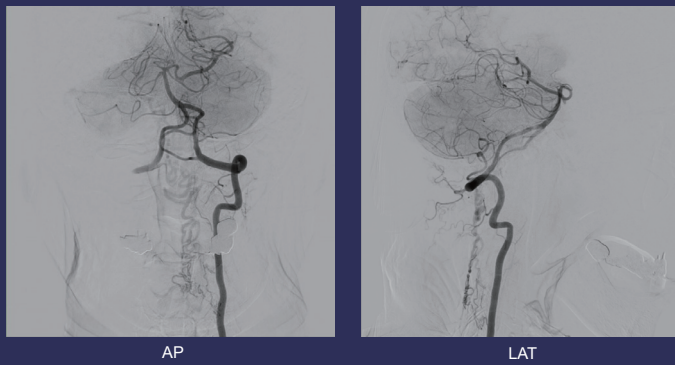
5

CTA



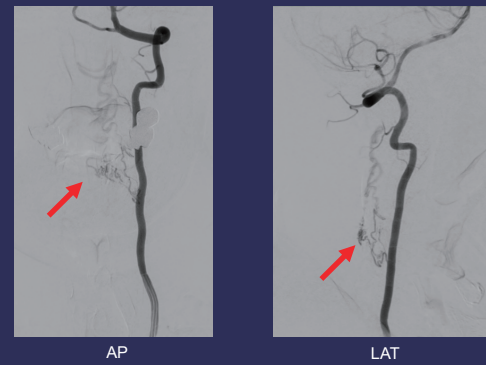
6

DSA LVAG

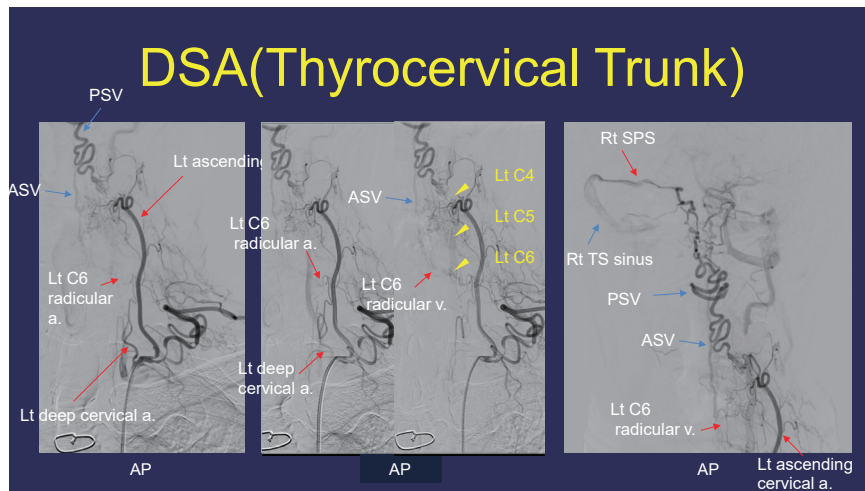


7

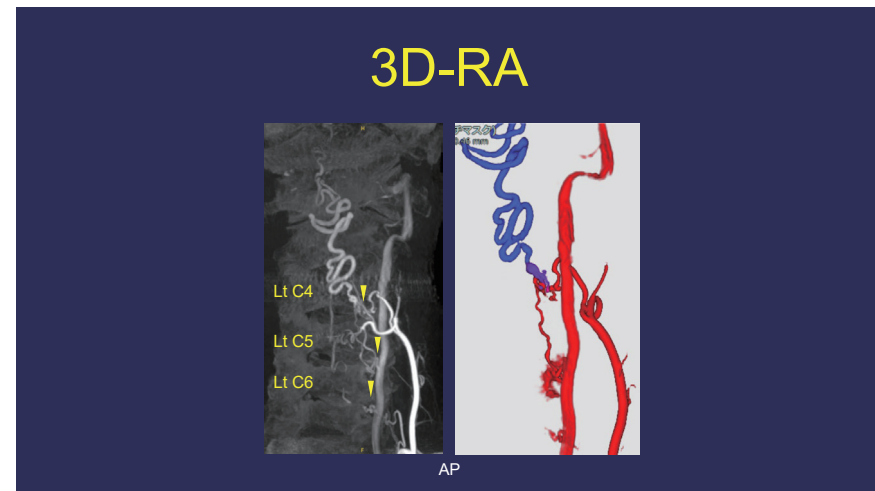
DSA LVAG



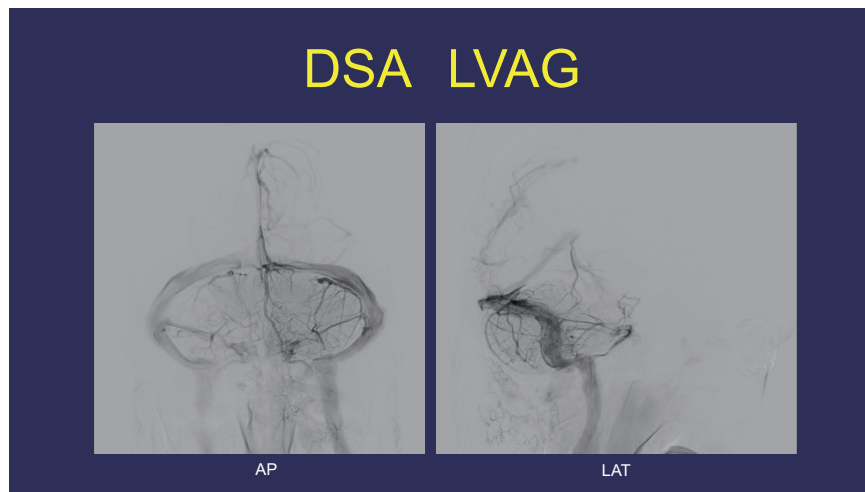
8



9



10



11

診断

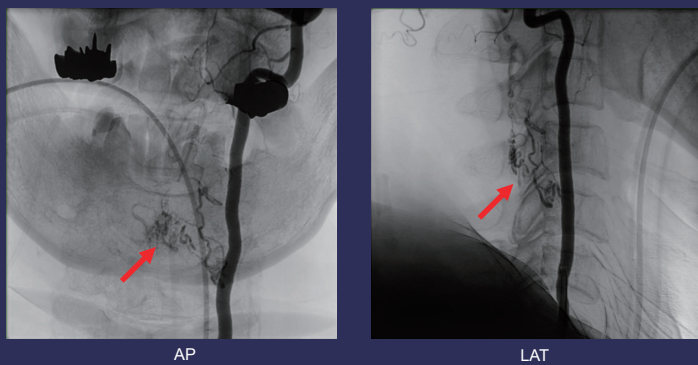
Multiple cervical radicular AVF (Left C4,5,6)

Feeder:
 Lt thyrocervical trunk→Lt ascending cervical artery
 Lt cervical VA→Radicuromeningeal artery

Drainer:
 Anterior spinal vein, posterior spinal vein→Lt SPS
 →rt transverse sigmoid sinus→Lt jugular vein

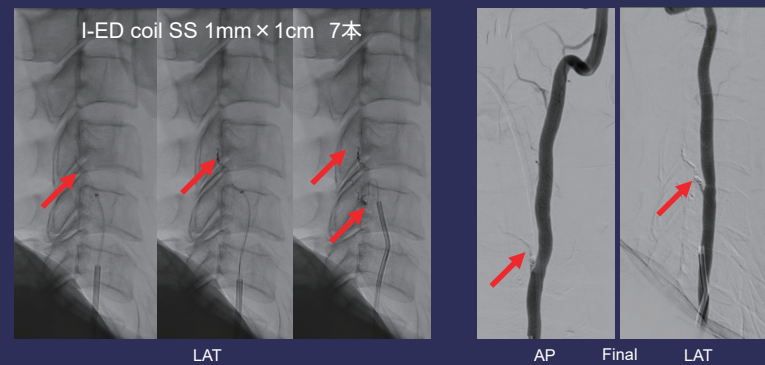
12

TAE 2025.10



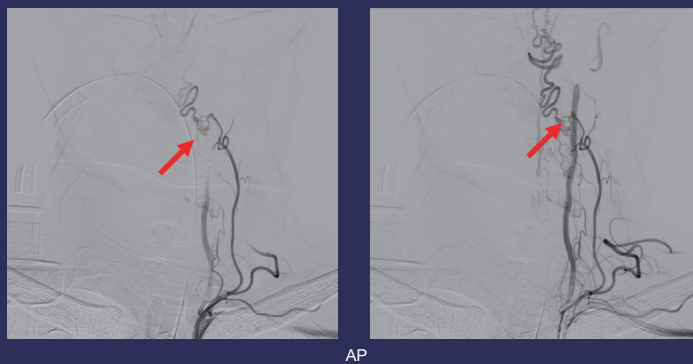
13

TAE 2025.10



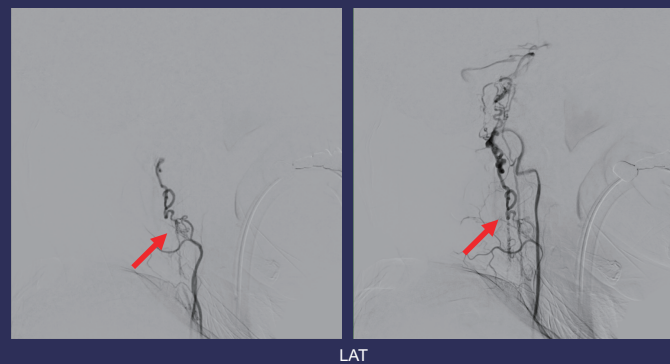
14

塞栓後



15

塞栓後



16

治療戦略

手技: Multiple cervical radicular AVF 経動脈的塞栓術

麻酔: 全身麻酔

アプローチ: 右大腿動脈

マイクロカテーテル: DeFrictor Nano

塞栓物質: NBCAとリピオドール

血管造影機器: Siemens Artis zee i BA Twin

造影剤: ビジパーク 270

CASE5

症例5

患者: 77歳、男性

主訴: 左下腿間欠性跛行

現病歴: 症候性左頸部内頸動脈狭窄に対するCAS後の患者。術前のCTAで造影CTAで左総腸骨動脈狭窄が認められた。1か月前から間欠性跛行がみられ、IVR目的に入院となる。

既往歴: 2013年 慢性心房細動 アブレーション

2025年7月 左頸部内頸動脈狭窄に対するステント留置術

動脈硬化危険因子: 高血圧症、高脂血症、喫煙歴

1

検査所見

血液検査: 2025.11.10 eGFR 68.4 ml/min, Cre 0.83 mg/dl, BUN 22.2 mg/dl,

T-cho 93 mg/dl, LDL-cho 22 mg/dl, TG 76 mg/dl, HbA1c 6.1%

ABI: 2025年11月 R 0.99 L 1.03

心臓超音波検査: 2025年5月 EF 66% Asynergyなし 有意な弁膜症なし

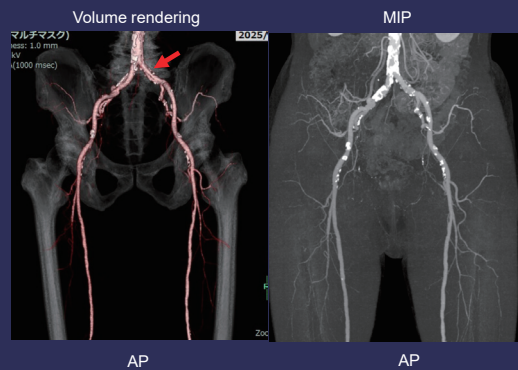
心臓CT検査: 2025年5月 有意狭窄なし

抗血小板薬: Aspirin 100 mg, Prasugrel 2.5mg

ARU: 389 PRU 153

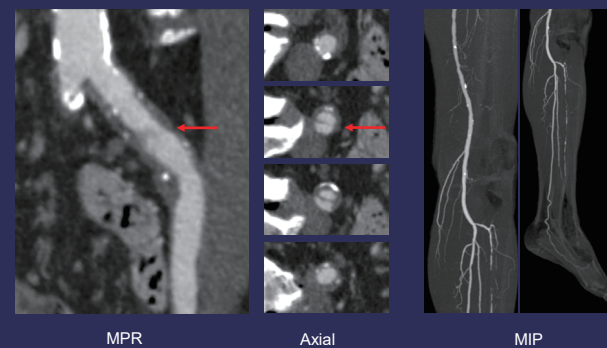
2

CTA 2025.11



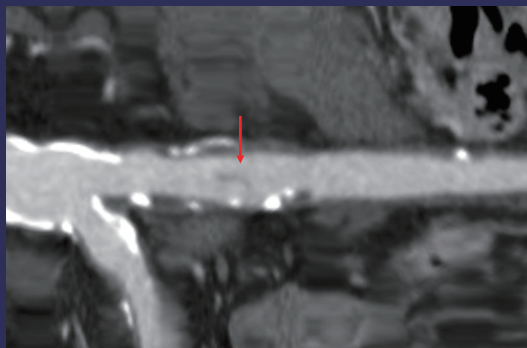
3

CTA 2025.11



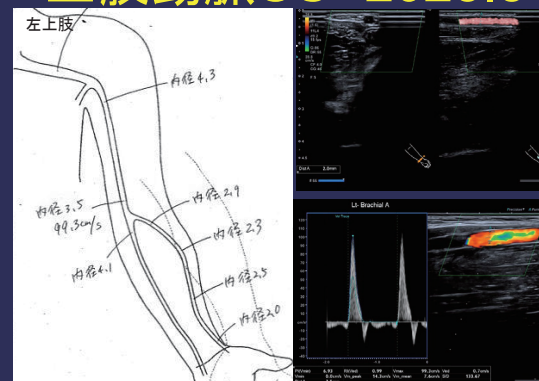
4

Curved MPR 2025.11



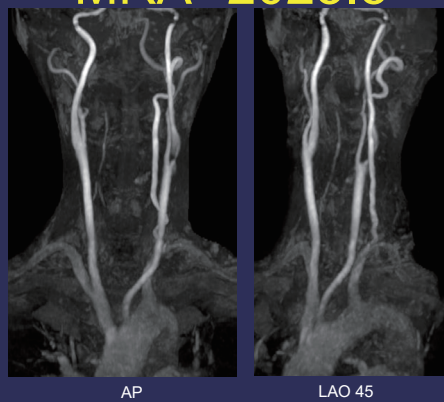
5

上肢動脈US 2025.5



6

MRA 2025.5



7

診断

左総腸骨動脈狭窄(解離性?)

8

治療戦略

手技: 左総腸骨動脈ステント留置術

麻酔: 局所麻酔

アプローチ: 左橈骨動脈

ステント: S.M.A.R.T RADIANT

血管造影機器: Philips Azurion 7 B20/15 Clarity IQ

造影剤: イオメロン 300

CASE6

症例 6

患者: 69歳、男性
主訴: 無症状
現病歴: 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト挿入後type II endoleakに対するTAE後。CTで瘤径の増大、Endoleakが認められた。血管造影でtype II endoleakが認められ、IVR目的に入院となる。
入院時神経学的所見: 異常所見なし
既往歴:
2008年11月 AMIに対して冠動脈血管拡張術
2017年11月 腎動脈以下腹部大動脈瘤に対してEVAR (Zenith)
2017年12月 冠動脈ステント内再狭窄に対してPTA (DCB)
動脈硬化危険因子: 高血圧、脂質異常症、喫煙歴

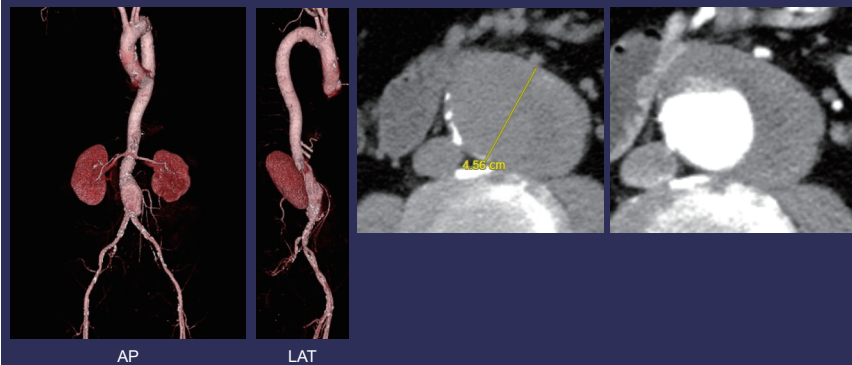
1

検査所見

血液検査: eGFR 68.7 ml/min, Cre 0.85 mg/dl,
BUN 12.6 mg/dl, T-cho 163mg/dl, LDL-cho 77mg/dl,
心臓超音波検査: 2024年12月 EF 41% 下壁asynergyあり
有意な弁膜症なし
心臓CT検査: 2024年9月 ISRなし

2

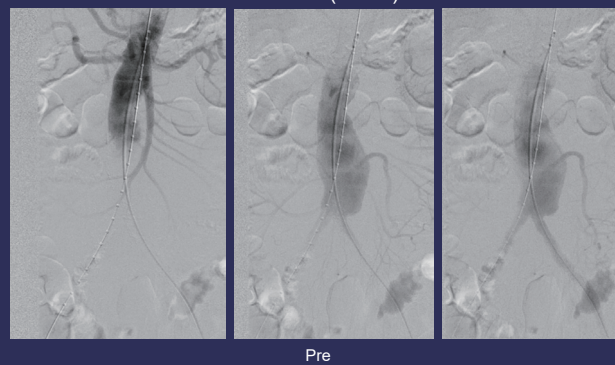
CTA 2017.11



3

EVAR 2017.11

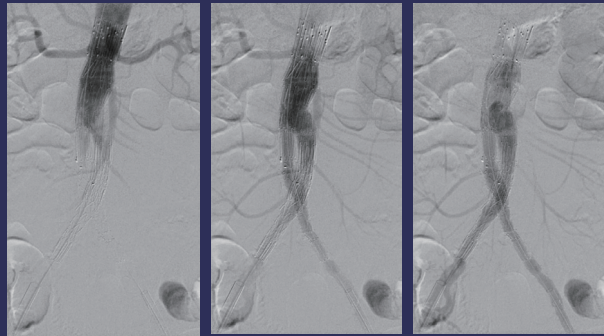
EVAR(Zenith)



4

EVAR 2017.11

EVAR(Zenith)

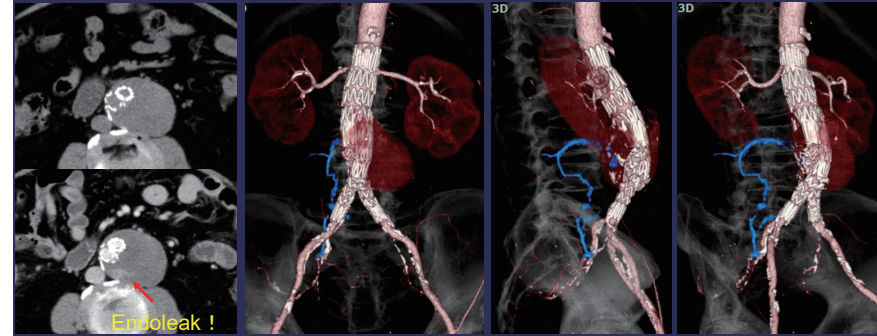


Final

5

FU CTA: 5年後

最大短径 49mm



Endoleak !

Axial

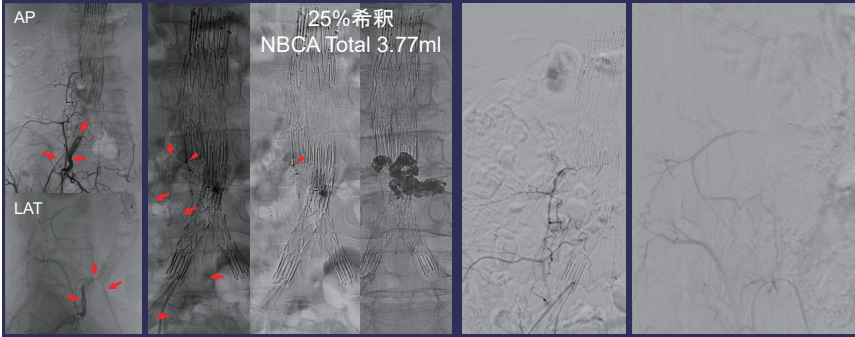
Axial

LAT

RAO

6

TAE for type II Endoleak 2023.1



25%希釈
NBCA Total 3.77ml

AP

AP

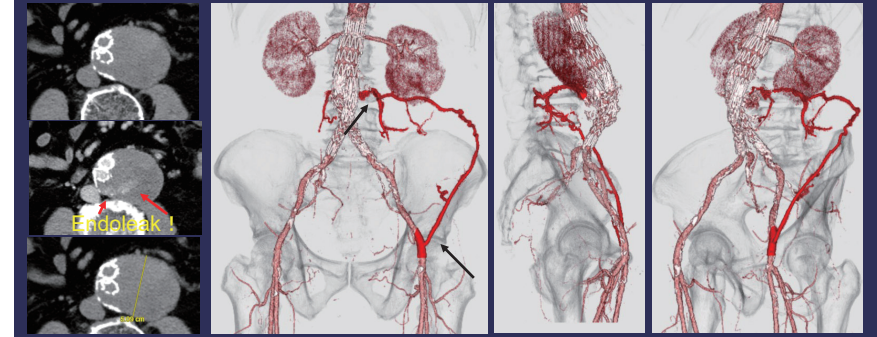
Final

LAT

7

FU CTA 2024.12

最大短径 51mm



Endoleak !

Axial

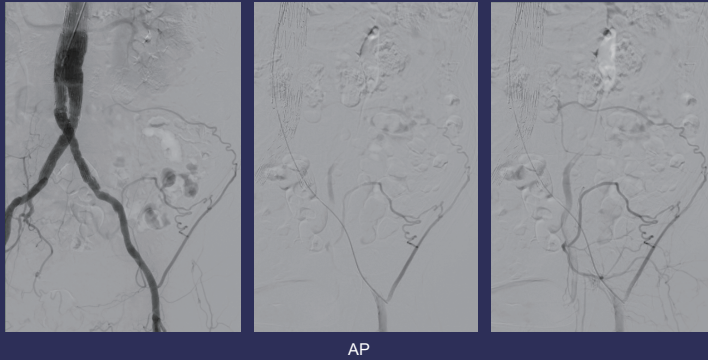
AP

LAT

LAO

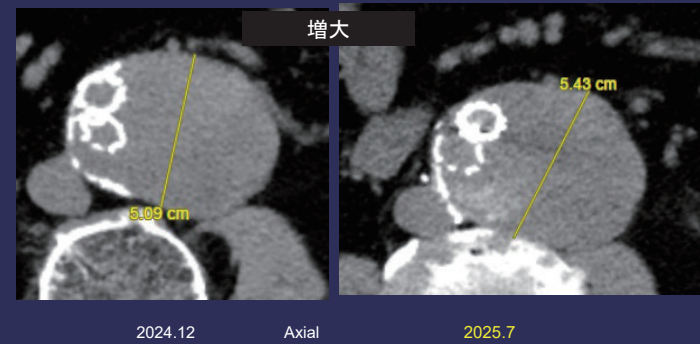
8

FU DSA 2024.12



9

FU CT



10

診断

AAAに対するEVAR後 Type II Endoleak

11

治療戦略

手技: 経動脈的塞栓術
麻酔: 全身麻酔
アプローチ: 左大腿動脈
マイクロカテーテル: Marathon
塞栓術物質: コイル及びNBCAリピオドール混合液
血管造影機器: Siemens Artis zee i BA Twin
造影剤: イオメロン 300

12

CASE7

症例 7

患者: 71歳 男性

主訴: 左下腿間欠性跛行

現病歴: 2023年から200m歩行で左下腿の間欠性跛行が出現。精査で下肢動脈病変が認められた。
今回血管内治療目的で入院となる。

入院時神経学的所見: 足趾色調問題なし。左足背動脈微弱に触知可能、内果触知可能

既往歴:

2009年	血液透析導入
2025年5月	両側腸骨動脈狭窄に対するステント留置術
2025年10月	左深大腿動脈狭窄に対するバルーン拡張

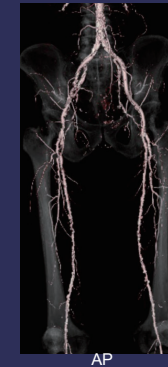
動脈瘤危険因子: 高血圧、糖尿病

ABI: 右0.73 左0.85

血液生化学検査: Hb 10.8 g/dl, Plt 10.2×10^4

1

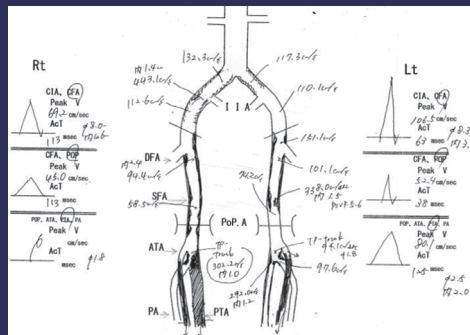
CTA



AP

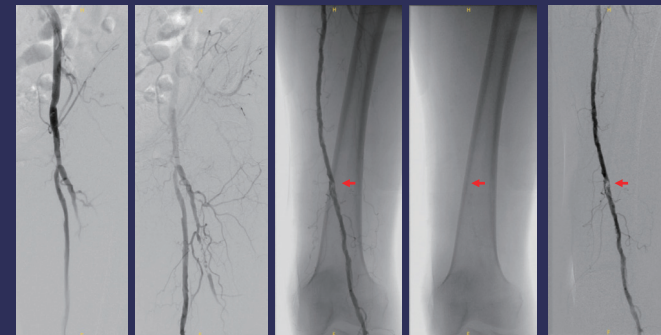
2

US



3

Lt SFA stenosis



AP

LAO 30°

4

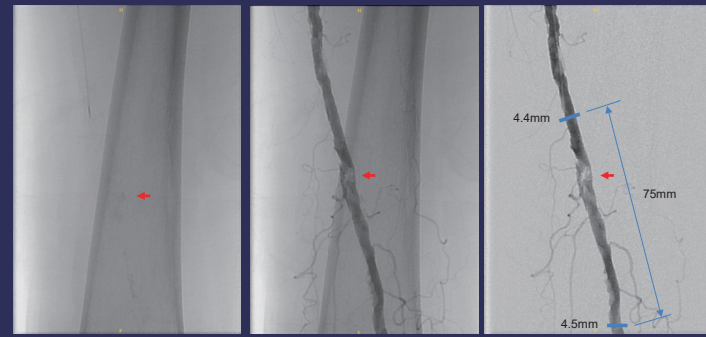
Lt SFA stenosis



AP

5

Lt SFA stenosis



LAO 30°

6

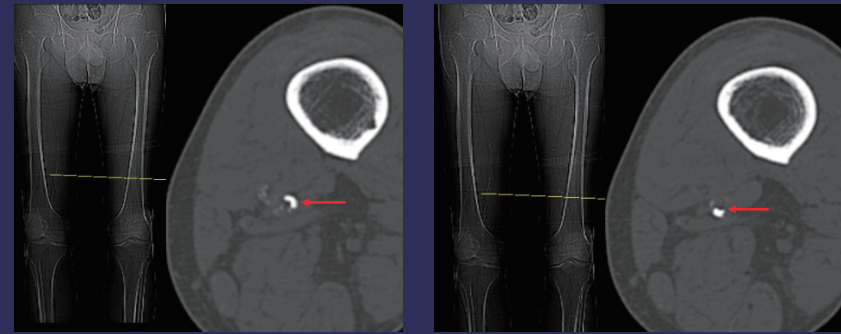
Run-off



LAO 30°

7

Plain CT



Coronal

Axial

Coronal

Axial

8

治療戦略

手技: JETSTREAM及びDCBでのバルーン拡張

麻酔: 局所麻酔

アプローチ: 右大腿動脈 Cross over

プロテクションデバイス: 9F Optimo(proximal protection)とFILTRAP

DCBバルーン: Ranger DCB

血管造影機器: Philips Azurion 7 B20/15 Clarity IQ

造影剤: ビジパーク 270

抗血小板薬: アスピリン100mg、クロピドグレル 75mg

ARU: 590 PRU 198

第3回 TIP 研究会 協賛企業一覧

株式会社アイアールメディカル工房
朝日インテックJセールス株式会社
アムジェン株式会社
エア・ウォーター・リンク株式会社
株式会社カネカメディックス
興和株式会社
コーディスジャパン合同会社
小西医療器株式会社
GEヘルスケアファーマ株式会社
シーマン株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
センチュリーメディカル株式会社
第一三共株式会社
テルモ株式会社
株式会社東海メディカルプロダクツ
ニプロ株式会社

日本イーライリリー株式会社
一般社団法人日本オーバスネイチ財団
日本ゴア合同会社
日本メドトロニック株式会社
ネクセラファーマジャパン株式会社
ノバルティスファーマ株式会社
ハナコメディカル株式会社
ビー・ブラウンエースクラブ株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
ブラッコ・ジャパン株式会社
株式会社平和医療器械
株式会社ベーシック
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
ミズホ株式会社
宮野医療器株式会社
メディキット株式会社
株式会社メディコスヒラタ

Together, improving life

ステント内の、 閉塞・繰り返す再狭窄・長区域病変に*。

ゴア® バイアバーン® ステントグラフトは、日本ではじめて、浅大腿動脈のステント内再狭窄病変への適応をもつスキャフォールドデバイスです。

ゴア® バイアバーン® ステントグラフト
GORE® VIABAHN®
Endoprosthesis with Heparin Bioactive Surface

* 浅大腿動脈ステントグラフト 実施基準: 浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会ホームページ
(<https://sfasg.jp>)、アクセス日 2025年3月5日

販売名: ゴア® バイアバーン® ステントグラフト 承認番号: 22800BZX00070000 一般名称: ヘパリン使用中心循環系ステントグラフト
ゴア、GORE、Together, improving life、バイアバーン、VIABAHNおよび記載のデザイン(ロゴ)は、W. L. Gore & Associatesの商標です。
© 2025 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア合同会社 24PL3057-JA01 MARCH 2025

詳しい製品情報については
ウェブサイトをご参照ください ▶



製造元 W. L. Gore & Associates, Inc.

製造販売元 **日本ゴア合同会社**
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル
T 03 6746 2560 F 03 6746 2561 goremical.com/jp





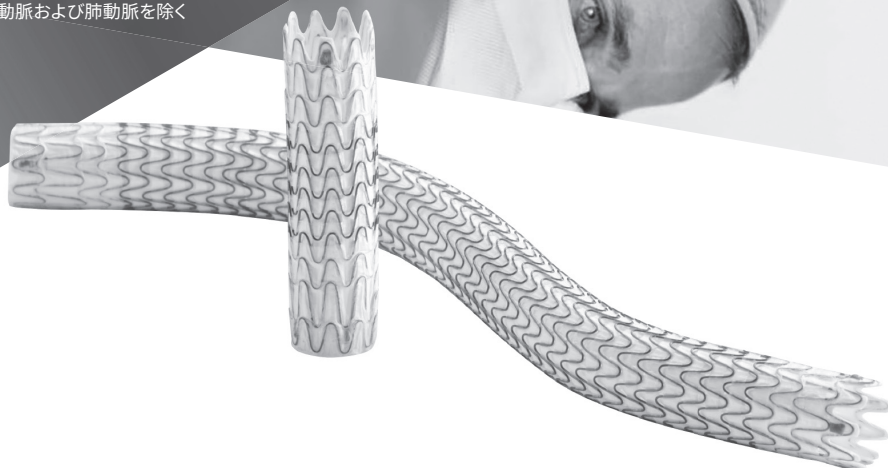
Together, improving life

ゴア® バイアバーン® スtentグラフト

外傷性／医原性血管損傷 の緊急処置

胸部・腹部・骨盤内動脈*の
止血困難な血液漏出へ

* 大動脈、冠動脈、腕頭動脈、頸動脈、
椎骨動脈および肺動脈を除く



詳しい製品情報については
ウェブサイトをご参照ください



販売名：ゴア® バイアバーン® スtentグラフト 承認番号：22800BZX00070000 一般的名称：ヘパリン使用中心循環系stentグラフト

ゴア、GORE、Together, improving life、バイアバーン、VIABAHN および記載のデザイン(ロゴ)は、W. L. Gore & Associates の商標です。 © 2024 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア合同会社 231159305-JA1 NOVEMBER 2024

製造元 W. L. Gore & Associates, Inc.

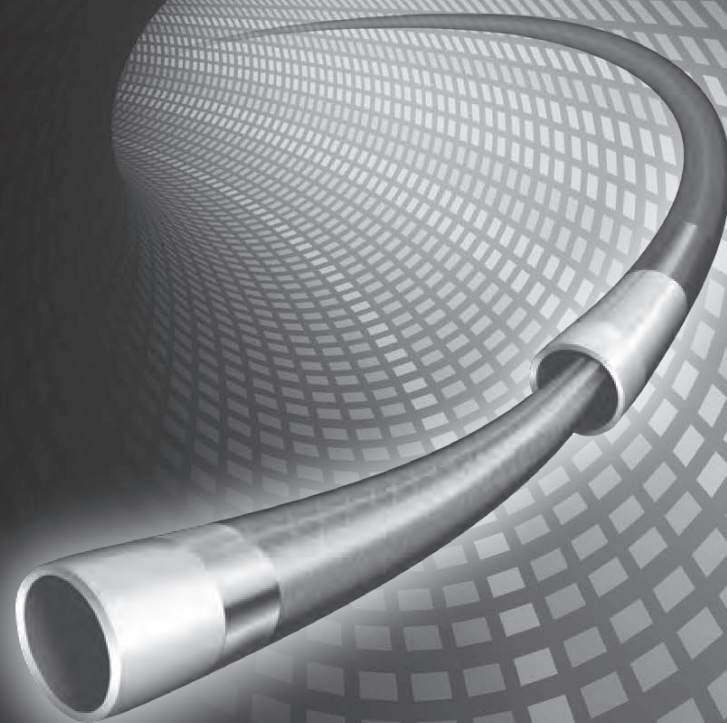
製造販売元 **日本ゴア合同会社**
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル
T 03 6746 2560 F 03 6746 2561 goremical.com/jp

サポートガイディングカテーテル

G G
Catheter

Best Support,
Best Sizing



販売名: メディキットガイディングカテーテル MH 医療機器承認番号: 21500BZZ00336000
一般的名称: 中心循環系ガイディング用血管内カテーテル クラス分類: IV
保険医療材料請求区分: ガイディングカテーテル (3) その他血管用

※ご使用前に製品の電子添文を確認の上、記載されている説明に従って正しく使用してください。



メディキット株式会社

発売元: メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL.03-3839-0201
製造販売元: 東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川117148-6 TEL.0982-53-8000
営業所 / 東京・札幌・仙台・埼玉・千葉・八王子・横浜・金沢・名古屋・京都・関西・神戸・広島・松山・福岡・宮崎 流通倉庫 / 宮崎県日向市・千葉県佐倉市
<http://www.medikit.co.jp/> <http://www.togomedikit.co.jp/>

末梢用ガイディングシースキット

Parent[®] Select

Medikit Peripheral Guiding Sheath Kit

血管内治療ストラテジーに適した
ガイディングシースサイズを“Select”する



Parent[®] Select 5082

Parent[®] Select 4575

6Fr

45Fr

3Fr

末梢用ガイディングシースキット

Parent Plus[®]

Medikit Peripheral Guiding Sheath Kit

変わらぬ性能で
安定したEVT手技を
サポートします



末梢用ガイディングシースキット

Parent Cross[®]

Medikit Peripheral Guiding Sheath Kit

デバイス通過性と
末梢到達性に
フォーカスした
ガイディングシース
の選択肢



承認番号: 23100BZX00050000



メディキット株式会社

発売元:メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL.03-3839-0201

製造販売元:東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6 TEL.0982-53-8000

営業所/東京・札幌・仙台・埼玉・千葉・八王子・横浜・金沢・名古屋・京都・関西・神戸・広島・松山・福岡・宮崎 流通倉庫/宮崎県日向市・千葉県佐倉市

<http://www.medikit.co.jp/>

<http://www.togomedikit.co.jp/>

 MicroPort NeuroTech

REDEFINING
VERSATILITY

NUMENTM

Coil Embolization System



選任製造販売業者

株式会社 **メディコ ヌ ヒラタ**

販売名：Numen 離脱型コイルシステム
承認番号：30500BZ100030000

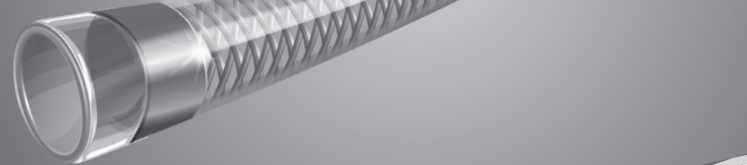
本 部 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀3丁目8番8号 ☎06-6443-2288
<http://www.medicos-hirata.co.jp/>

MNL002240109JA24(01)0000(00)/0000



DF DeFrictor[®] ZERO

Discover the New Future



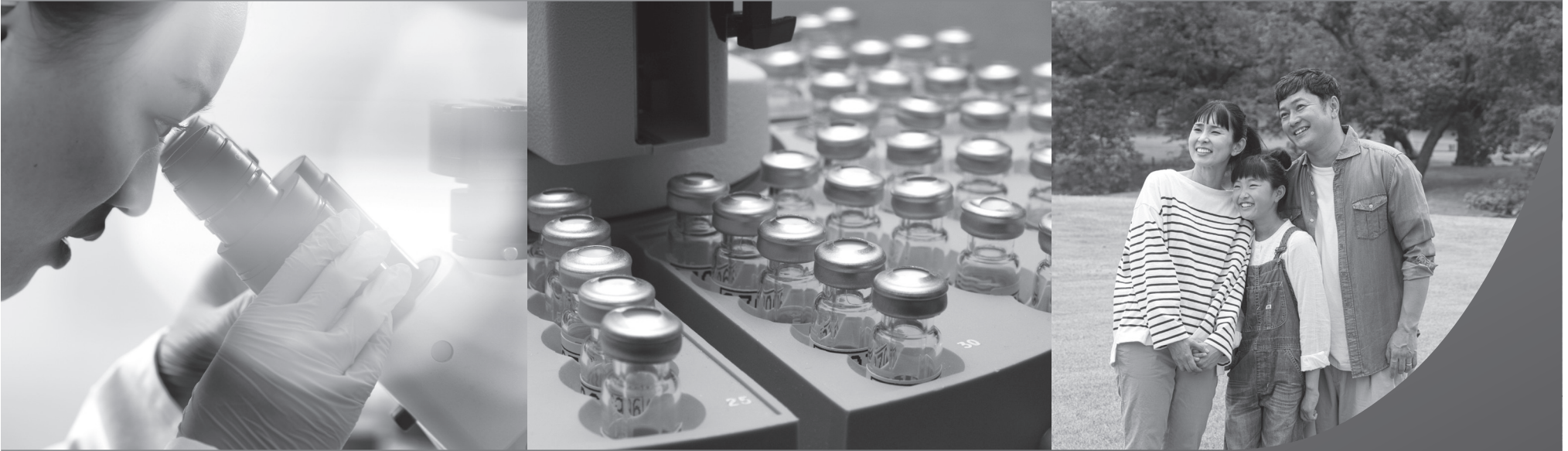
販売名：MHディスタルアクセスカテーテル
承認番号：30600BZX00105000

株式会社 **メディコ ス ヒラタ**

本 部 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀3丁目8番8号 ☎06-6443-2288

<https://www.medicos-hirata.co.jp/> MHL009250204FB25(01)0000(00)/0000

AMGEN



To serve patients

患者さんのために、今できるすべてを

アムジェンは1980年、バイオテクノロジーの黎明期に米国カリフォルニア州ロサンゼルス近郊にて産声を上げました。

バイオテクノロジーを患者さんのために役立てることを決意し、以来、探求を重ねてきました。

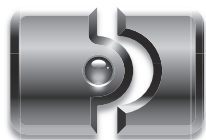
今日、アムジェンは世界最大規模の独立バイオテクノロジー企業へと成長しました。

日本では、循環器疾患、がん、骨疾患、炎症・免疫性疾患、神経疾患、希少疾患をはじめとするアンメット・メディカル・ニーズが高い領域に重点を置き、

臨床開発から販売までの活動を行っています。

アムジェン株式会社の
詳細につきましては
こちらをご覧ください





高脂血症治療剤

薬価基準収載

パルモディア[®] XR錠 0.2mg
0.4mg

PARMODIA[®] XR TABLETS 0.2mg・0.4mg (ペマフィブラート徐放錠)

処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)

興和株式会社

東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

2025年4月作成

アドバンスインターベンションシステム

ARTIS icono D-Spin

A breakthrough in neuro interventions

www.siemens-healthineers.com/jp

ARTIS icono D-Spinは、数々の革新によって蓄積された先端技術を結集し、新たなイノベーションを搭載して次の扉を開きます。治療までの時間が予後に大きな影響を与える脳卒中の治療に迅速に対応するため、高度な脳血管内治療の必要性が増しています。ARTIS icono D-Spinに搭載された、治療のための診断能を高める新機能は、画質向上と時間短縮の両方を実現しました。



SIEMENS
Healthineers 



J&J MedTech Stroke Solutions

Designed for end-to-end clot control

revascularization device aspiration catheter balloon guide catheter
EMBOTRAP® III CEREGlide™ 71 EMOGUARD™

販売名：EmboTrap 血栓除去デバイス 承認番号：30100BZX00035000
販売名：CEREGlide アスピレーションカテーテル 承認番号：30300BZX00026000
販売名：EmboGuard バルーンガイディングカテーテル 承認番号：30500BZX00059000
製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-5-2 TEL.0120-160-834

100% gel-free ultrasound proceduresSM

enVISIONTM

100% Gel-Free

カバーの内側、外側にゲルが不要
親水性コーティングを湿らすことで描出が可能

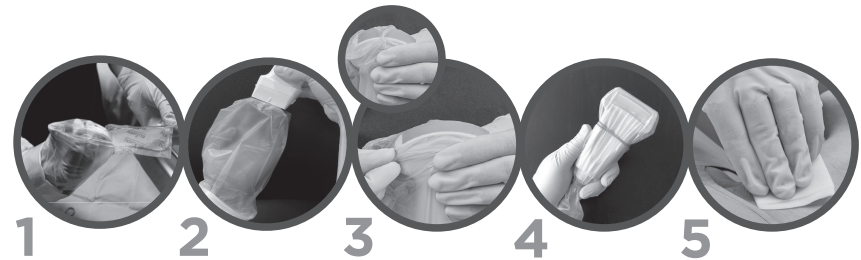


Envision Cover



Envision Pad

装着簡便で、事前準備、後処理の手間が省けます



Envision Cover

販売名：シブコ Envision プロブカバー
一般的名称：人体開口部用超音波プローブカバー、体表面用超音波プローブカバー、術中用超音波プローブカバー 管理医療機器 (II)
医療機器認証番号：231AFBZX00041000 製造販売業者：センチュリーメディカル株式会社 外国製造業者：シブコメディカル インストルメンツ社

Envision Pad

販売名：シブコ Envision パッド 一般的名称：体表面用超音波プローブカバー 医療機器届出番号：13B1X00089040234 一般医療機器 (I)
製造販売業者：センチュリーメディカル株式会社 外国製造業者：シブコメディカル インストルメンツ社

■ 製造業者



■ 製造販売業者



04CVC053-01



抗血小板剤

薬価基準収載

エフィエント[®] 錠 2.5mg 5mg
3.75mg

OD錠 20mg

Efient[®] 一般名 / プラスグレル塩酸塩
処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。

製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先を含む）
 **第一三共株式会社**
 Daichi-Sankyo 東京都中央区日本橋本町3-5-1

2023年7月作成




経口FXa阻害剤

薬価基準収載

リクシアナ[®] 錠・OD錠 15・30・60mg

一般名：エドキサバントシル酸塩水和物
処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

●「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等の詳細については、電子添文等をご参照ください。

製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先を含む）
 **第一三共株式会社**
 Daichi-Sankyo 東京都中央区日本橋本町3-5-1

2023年3月作成

Balloon Guide Catheter
OPTIMO[®]EPD
FLEX

For Mechanical Thrombectomy

販売名:TMPオクルージョン
承認番号:22900BZX00403000



Be in charge of your protection

Optimal Wire

販売名:Optimal Wire プロテクションシステム
承認番号:30500BZX00138000



製造販売業者

 **株式会社
東海メディカルプロダクツ**

本社 / 〒486-0808 愛知県春日井市田楽町字更屋敷1485番地
TEL 0568-81-7954 FAX 0568-81-7785
URL <http://www.tokaimedpro.co.jp/>

薬価基準収載

ヒト化抗CGRPモノクローナル抗体製剤

エムガルティ®

皮下注120mg オートインジェクター

皮下注120mg シリンジ

ガルカネズマブ(遺伝子組換え)注射液
Emgality® Subcutaneous Injection Autoinjectors,
Emgality® Subcutaneous Injection Syringes

生物由来製品 処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)



効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報については、電子添文をご参照ください。

Lilly

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086 神戸市中央区磯上通5丁目1番28号



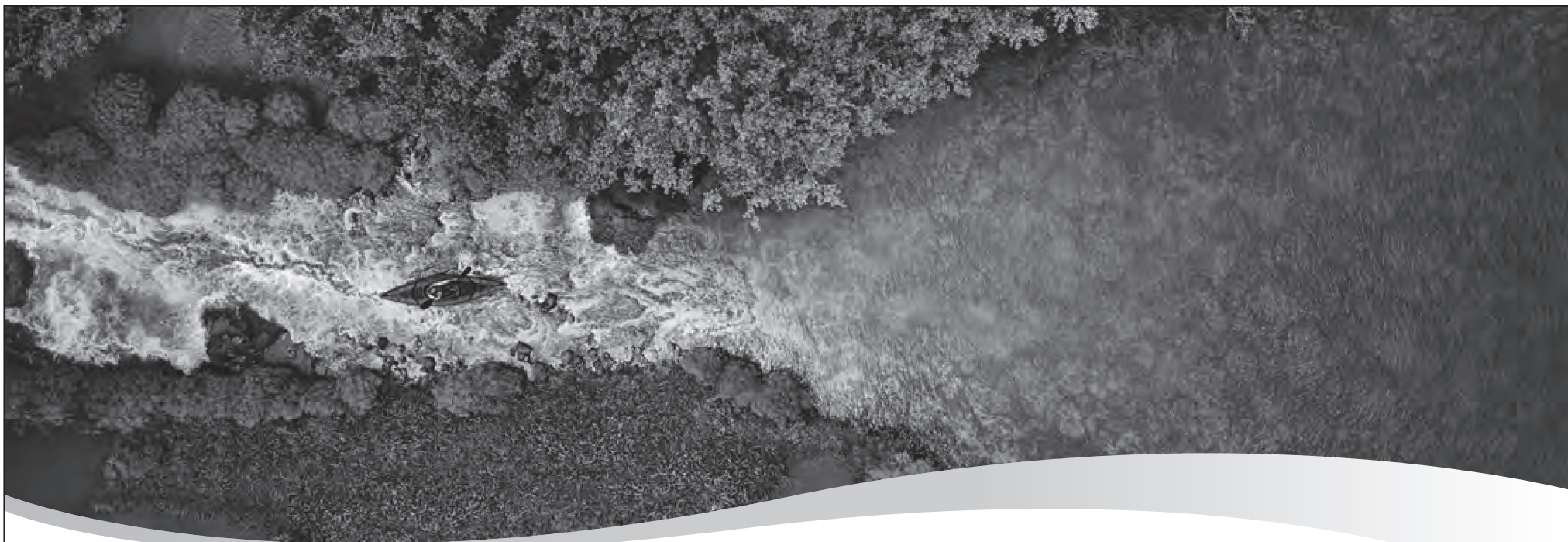
Daiichi-Sankyo

販売元(文献請求先及び問い合わせ先を含む)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

PP-GZ-JP-2001
2023年10月作成



エンドセリン受容体拮抗薬

薬価基準収載



ピヴラッツ[®] 点滴静注液 150mg

劇薬、処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

PIVLAZ[®] I.V. Infusion liquid

一般名 クラゾセンタンナトリウム

効能又は効果、用法及び用量、
禁忌を含む使用上の注意等については、
電子添文をご参照ください。

製造販売元

ネクセラファーマジャパン株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番2号

文献請求先及び問い合わせ先

ネクセラ DIセンター

フリーダイヤル **0120-664-553**

受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝日・当社休業日を除く)

JP-CL-00154

PVX0008E

2024年4月作成

Reimagining medicine, together

ともに、医薬の未来を描く

 NOVARTIS



PHILIPS

Azurion

With Azurion performance and superior care become one

新世代イメージガイド下治療プラットフォーム Azurion は、
大量の手技を簡便かつ確実にを行うことを可能にし、
検査室のパフォーマンスを向上させ、より質の高い治療をサポートします。

innovation  you

株式会社フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

Azurion 血管造影X線診断装置

販売名:血管造影X線診断装置 Azurion
医療機器認証番号:228ACBZX00012000
設置管理医療機器/特定保守管理医療機器
管理医療機器

記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V.の
商標または登録商標です。
© 2017 Philips Japan, Ltd.

稼働、自動、感動。

洗浄水バッグ加圧装置 HEIWAPC2



医療と共に歩む...SINCE1963

株式会社平和医療器械

TEL : 0835-22-3658

HP : <https://heiwairyo.co.jp>



商品紹介動画

バリアフレックス防護衣 ¹⁾

抗菌加工製品

注) 製造業者データによる。

プロテクティブ アイウェア ²⁾



無鉛のX線防護材を使用

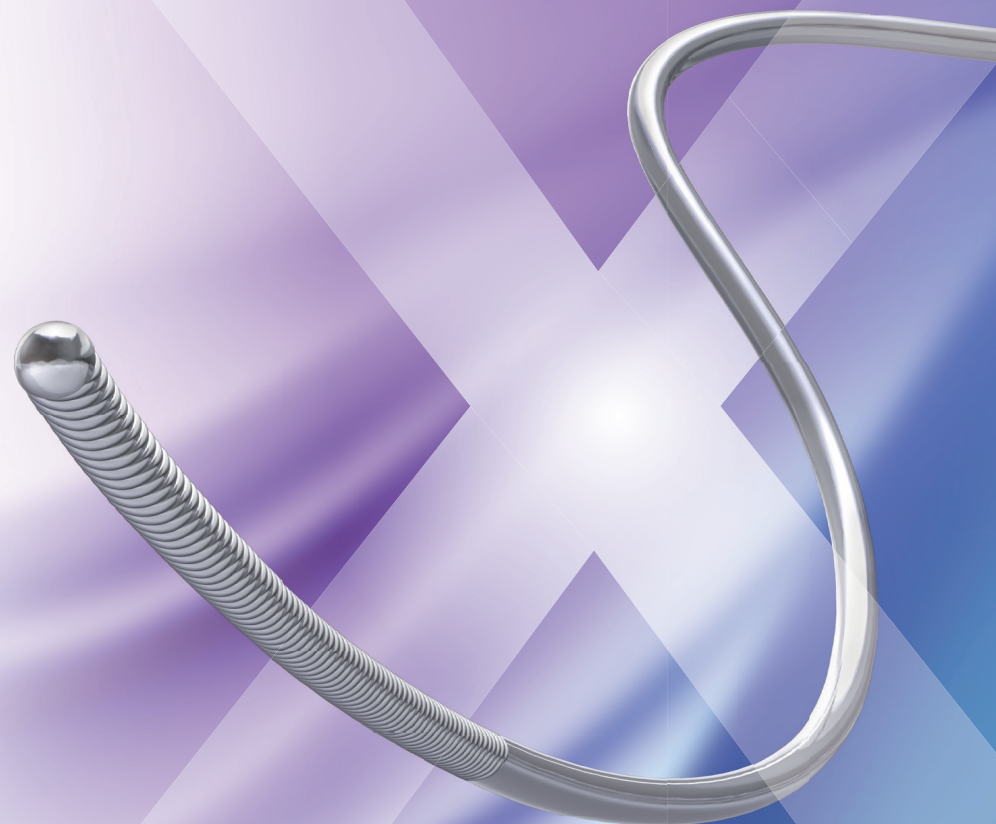


ADDITIONAL MODEL





Venture® X3



マイクロカテーテルの追従性の良さと
安全性の向上を目指した「Venture® X3」

販売名:ミズホマイクロガイドワイヤー／承認番号:30300BZX00130000